

2010年度(社)日本建築家協会中国支部全員集会
執行部による支部ヒヤリング&周知徹底会議議事録

- 日時 2010年8月19日(木) 13:30~16:00
- 場所 事務局会議室(建築サロン)
- 出席者 中国支部会員 25名
岡山地域会 大石雅弘、黒川隆久、高田一、藤田佳篤、柳勝巳、山田孝延、山田 暁
(7名)
広島地域会 今川忠男、遠藤吉生、大旗 健、梶本正博、久保井邦宏、佐々木著、
杉田輝征、高志 俊明、垂井俊郎、細見恵、前岡智之(11名)
山口地域会 田中輝幸、三村夏彦、村重保則(3名)
島根地域会 龜谷清、山根秀明(2名)
鳥取地域会 来間直樹、塚田隆(2名)

□ 司会 久保井常任幹事

1. 開会 久保井常任幹事
司会が開会を宣言した。
2. 開会挨拶 山田支部長
支部プロジェクト委員会の予定を支部全員集会に変更しました。本部の2つの諮問委員会の内容を本部から講師を招き説明をしていただきます。他にUIA2011東京大会について寄付金、登録のお願い、全国学生卒業設計コンクール2010の協力依頼の案内があります。資料参照願います。
3. 議事録署名人選出 山田支部長
議事録署名人として 田中輝幸氏、来間直樹氏
4. 講師紹介：[組織再編諮問会議] 森岡茂夫氏
[財政再建会議] 市川清貴氏

説明会

- 第一部 法人形態の選択 組織再編諮問委員会 森岡茂夫
- ・ 公益法人制度改革の目的
 - ・ 公益社団法人・一般社団法人の概要 資料(比較表)
 - ・ 理事会での審議、総会報告、その後集計 資料(2009年度公益目的事業比率)
 - ・ Q&A案による説明 資料(Q&A案)
 - ・ JIAの問題点(定款、地域会、その他) 資料(定款改定の留意事項)
- 質疑応答
- イ. 質問：各地に多様な地域会があるが、それらの活動に影響が出ないか。
回答：新会計法では、公益・一般の会計上の差はない。今までの活動が可能。
 - ロ. 質問：公益法人は国の管理、認定など山のような条件を背負うがJIAの将来に有益か。
回答：公益性の高い職能として社会に認められていない状況で、その職能を認めてもらうためには公益法人を目指すべき。
 - ハ. 質問：地域会の会計を考える時、金の流れはどうなりますか。
回答：新会計法に準拠して、地域会の会計を会毎で運営するのは何も問題はない。本部に報告していただき、一括管理する。
 - ニ. 質問：地域会の規約はどうなりますか。
回答：地域会の位置付を定款で「地域会の規約は各地域会でつくる」とすれば、其々の地域の状況を生かした会が運営できます。

2. 会費改定

財政再建諮問委員会 市川清貴

(ア)本部の台所事情

資料：2005～2009年度決算

(イ)支部追加運営費について

資料：支部毎の追加運営費一覧

(ウ)会費の一律化について

(エ)地域会費・賛助会費について

(オ)会費シュミレーション

(カ)今後の課題：支部への分配方法、地域会の位置付け、会費・会員種別の展望など

○ 質疑応答

イ. 質問：運営費が不足しているから会費を上げるとか下げるとかの議論ではなく、J I Aが何をするのが問題。職能団体として目指すものが明確で魅力的であれば額の大小ではない。

回答：その通りと思う。数の問題ではなく、中身の問題。会費問題は重要です、J I Aの将来を見据えてビジョンを決めてから会費を決める。

5. 事務連絡

・ J I A全国大会 2010 九州の参加勧誘

6. 開会挨拶

副支部長 前岡智之

7. その他説明資料（資料2）

- ・会費改定について
- ・ J I A正会員数 推移
- ・本部一般会計 2005～2009年度の通常収支差額
- ・会費、支部活動運営費、地域会活動費
- ・中国支部会員集会アンケート

平成 22 年 月 日

議 長 支部長 山田 暁

議事録署名人 田中輝幸

田中輝幸

議事録署名人 来間直樹

来間直樹

議事録作成 大石雅弘